

**全道フットサル選手権大会 2019 一般の部 釧路地区予選
開催要項**

1. 主 旨 釧路地域のフットサルの普及・振興のため、16歳以上の学生・社会人のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として本大会を実施する。
2. 名 称 全道フットサル選手権 2019 一般の部 釧路地区予選
3. 主催・主管 釧路地区サッカー協会・釧路フットサル連盟
4. 期 日 2018年10月20日(土)、27日(土)、28日(日)、11月3日(土) 17時から22時の間
※参加チームが確定したい詳細時間を通知する。施設都合等により期日及び会場を変更する場合がある。
5. 会 場 釧路フィッシャーマンズワーフMOO 多目的アリーナ(釧路市錦町2丁目4)
6. 参加資格 (1) チーム ① 16歳以上(ただし、高等学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない)の選手により構成され、2018年度(公財)日本サッカー協会のフットサル登録を行ったチームであること。監督は、チームを指導・掌握し責任を負うことのできる20歳以上の者であること。
② 本大会フットサル登録料(“9.参加料等”参照)を指定口座に納入完了していること。
(2) 選手 ① 上記(1)チーム①の要件を満たしたチームに登録されている選手であること。
② 参加選手は同一年度において、予選から本大会に至るまで、移籍後に再び同一大会に出場することはできない。
③ 他のチームと二重に登録されていないこと。
④ 連続の試合に耐えうる健康体であること。
(3) 外国籍選手 1チームあたり4名までの外国籍選手の登録を認める。ただし、当該外国籍選手は、IFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーをすることはできない。
7. 競技規則 大会実施年度、(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については本大会の規定を定める。
 - (1) 使用球はフットサル用ボールとする。
 - (2) 交代要員の数は10名以内とする。
 - (3) ベンチに入ることのできる人数は、14名以内(交代要員10名以内、役員4名以内)とする。
 - (4) 競技者のシューズは、靴底の接地面が緑色、白色もしくはは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。(スパイクシューズ及び靴底が着色されたものはノンマーキングシューズであっても使用できない。)
 - (5) 試合時間は1次ラウンド(総当たり戦)が、20分間(前後半各10分間)のランニングタイム、ハーフタイム3分間(前半終了から後半開始まで)、決勝ラウンドは30分間(前後半各15分間)のランニングタイム、ハーフタイム3分間(前半終了から後半開始まで)とする。ただし、決勝戦は20分間(前後半各10分間)のプレーイングタイム、ハーフタイム5分間(前半終了から後半開始まで)とする。フェニックストーナメント(敗者戦)を行う場合には、20分間(前後半各10分間)のランニングタイム、ハーフタイム3分間(前半終了から後半開始まで)とする。
※参加チーム数により試合時間及びフェニックストーナメント実施の可否を調整する場合がある。
 - (6) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
 - ① 1次ラウンドは引き分けとする。
 - ② 決勝トーナメントにおいて勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。ただし、決勝戦は8分間(前後半各4分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
 - ③ 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
 - ④ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
 - (7) タイムアウトは決勝戦を除いて適用しない。
 - (8) 本大会期間中、警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。
 - (9) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できずそれ以降の処置については大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
8. 競技方法 (1) 1グループ3もしくは4チームを原則として、1次ラウンド(総当たり戦)を行う。
(2) 決勝ラウンドは、1次ラウンド各グループの1位チーム及び1グループ4チームの2位チームが出場するトーナメント方式を原則とする。
※参加チーム数により方式(競技日程含む)及びグループのチーム数、決勝トーナメント進出のチーム数を調整する場合がある。
(3) 3位決定戦を実施する。
(4) フェニックストーナメントを行う場合は、決勝トーナメントに進出できなかったチームを対象とする。
(5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合は、その帰責事由のあるチームは0対10またはその時のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
(6) 1次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は以下の順序により決定する。
 - ① 当該チーム間の対戦成績
 - ② 当該チーム間の得失点差
 - ③ 当該チーム間の総得点数
 - ④ グループ内での総得失点差
 - ⑤ グループ内での総得点数
 - ⑥ PK方式(1チーム3名による3本ずつのキックで行い、決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う)により決定する。
9. 参加料等 釧路フットサル連盟加盟チーム 参加料 3,000円、大会登録料 2,000円、審判不帯同料 10,000円
上記以外のチーム 参加料 15,000円、大会登録料 2,000円、審判不帯同料 10,000円

10. 参加申込 (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手8名以上20名以内、役員4名以内とする。
(2) 参加申込は、所定の申込書(Excel)にて必要事項を記入し、期日までに申込先宛にメール添付すること。
(3) 参加料と登録料は申込みと同時に指定口座に納入すること。
(4) 不帯同審判員(フットサル審判員不帯同の場合)は申込みと同時に指定口座に納入すること。
(5) 選手が高校生の場合は、親権者の承諾印のある親権者同意書を申込先宛に送付すること。
(6) 下記(7)申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。
(7) 申込締切日 2018年10月10日(水)20時まで 厳守
(8) 申込先 釧路フットサル連盟 高橋和之
E-mail: shinsei@kushiro-futsal.com
Tel 090-1520-5442
・本大会フットサル登録票(E-mail) ※フットサル個人登録番号を必ず記載のこと
・プライバシーポリシー同意書(大会当日)
・親権者同意書(大会当日)
・振込控えのコピー(スキャナによる電子書類をメール添付する)
・参加料
大会参加料、フットサル登録料及び審判不帯同料振込口座
銀行 ゆうちょ銀行 九二八店 27467
郵便振替 記号番号 19210-274671
11. 組合せ 組合せは、釧路地区サッカー協会において抽選し決定する。
12. 帯同審判及び競技役員 (1) 参加チームは、F3級以上の公認フットサル審判員を1名(主審・第2審判)、F4級以上1名(第3審判、タイムキーパー)の合計2名以上を帯同させること。他チームとの重複は不可とする。
(2) 帯同審判員は、予選リーグ等の審判業務にあたるものとし、審判謝金等の支払いは行わない。なお、審判割当および不帯同の審判補充については釧路フットサル連盟審判委員会に依頼を行う。
(3) 帯同審判員は、役員(監督を除く)と兼ねることができる。
(4) 審判員を帯同できないときには、不帯同審判員を指定口座に納入すること。
(5) 参加チームは帯同審判の他に、競技委員(得点板・記録等補助1名)を差し出すものとする。
13. ユニフォーム (1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)はフィールドプレイヤー・ゴールキーパーとも正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。
(2) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
(3) シャツの前面・背面に選手番号をつけること。また、義務ではないがショーツにも選手番号を付けることが望ましい。なお、選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。
(4) 必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
(5) パワープレーを行うチームのフィールドプレイヤーは、自チームのゴールキーパーと同一のシャツに当該選手の選手番号を付けること。
(6) ユニフォームの色、選手番号の変更は参加申込締切日以降認めない。
(7) ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみ認める。
(8) その他の事項については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。
15. 監督会議 行わないが、監督は要項を確認しチーム内へ周知すること。
16. 開・閉会式 開会式・閉会式は、行わない。
17. 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷および事故の責任は当該チームが負うものとする。なお、医師および救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 選手はスポーツ傷害保険またはそれに準じた保険に加入していること。
18. その他 (1) 各試合競技開始時間の30分前にマッチミーティングを行いユニフォームチェック、メンバー提出用紙、フットサル選手証を大会本部へ提出する。但し第一試合のみは会場への入場時間に合わせる。
なお、当該チームが時間までに来ない場合は棄権とみなす。
(2) 参加チームは、(公財)日本サッカー協会発行のフットサル選手証(写真を貼付したものを、紙または電子)を必ず持参すること。不携帯の場合は、当該試合への出場を認めないことがある。
(3) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
(4) 交代要員は、交替の直前を除きユニフォームの色と異なるピブスを着用すること。
(5) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(6) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、アリーナにおいて摂取可能な飲料は「水」に限定する。
(7) 施設の関係者や一般利用者に迷惑をかけないように、代表者は選手・チーム関係者に施設利用規則およびマナーを周知徹底すること。
(8) 本大会の優勝チームには、全道フットサル選手権大会2019 一般の部への参加を義務づける。